

わたしたちがみつけた真岡の魅力、精一杯おつたえします！



もおか観光コンシェルジュ ガイドツアー

参加者募集中

2026年

4月12日(日)

仏生寺ガイド

集合場所 仏生寺駐車場



時間 午前10:00～午前11:30

定員 20名

参加料 無料

●参加者1名につき保険料100円

日光を開山した、勝道上人誕生の地。
産湯を使ったといわれる産水の池や樹齢800年のケヤキ
などがあり、栃木県指定史跡に指定されています。
※この日は、秘仏薬師如来の御開帳日にあたります。

お申込み：開催日の3日前までに下記へお申込みください。

集合場所：開始時間の10分前までに、仏生寺駐車場へ
お越しください

お申込み・お問い合わせ

真岡市観光協会 (0285) 82-2012 (FAX兼) へ

【営業時間】9:00～17:00 【定休日】火曜日



仏生寺について

衍えん心おう山ざん勝しょう道どう院いん仏生寺と称し、真言宗ぶ豊ざん山派のお寺です。大同元年（806年）、勝道上人が日光開山後、生まれ故郷に戻って、薬師堂を建てたのが起源と伝えられている。

三方を山に囲まれたところに古びた山門、その両脇には樹齢800年の大ケヤキ、そして、境内を覆ううっそうとした木々、それらが、心地よい歴史観を醸し出している。

昭和32年（1957年）、日光開山勝道上人誕生地として、境内全域が栃木県指定の史跡とされた。

江戸時代に再建された薬師堂には、文化財の薬師如来坐像、日光菩薩立像、月光菩薩立像、十二神将立像が安置されている。

■勝道上人とは

勝道上人は、天平7年（735年）に母の実家のある真岡市南高岡で生まれた。父親は、下野国府の次官（今でいうと栃木県庁の高官）で若田高藤介、母親は、南高岡で代々神主を務めている家の娘で明寿。

上人は、幼い頃から仏心厚く、20歳の時、出流（現栃木市満願寺）の洞窟に籠って修行し、のちに薬師寺（現下野市）に入り、得度受戒するとともに、そこで5年修行した。

32歳の時、日光山内地区に四本龍寺を建立し、その後、霊峰男体山を極め、世界遺産にも登録された日光山1250年の基礎を築いた。

83歳の時、日光で亡くなった。山岳宗教に捧げた一生でした。